

## 第64回 鎌倉エフエム放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成20年6月29日(日) 13時00分～14時30分
2. 開催場所 鎌倉エフエム放送局内
3. 委員出席 委員総数 7名  
出席委員の氏名 児玉 昭義 中島 和晃  
欠席委員の氏名 久保田 隆治 奥田 友彌 島田 寛司  
小島 隆雄 森 禎子  
放送事業者側出席 須藤 一郎 中丸 宗幸
4. 議題
  1. 番組編成に関して
  2. その他
5. 議事の概要 議題に対する答申
6. 審議の内容  
議長：須藤 一郎  
出欠席者の確認をして会議に入った。  
次に本日の審議事項の発議を提案。  
会社側委員：今回は4月から放送を開始した新番組「ラジオ博物館」を中心に審議いただきたいと存じます。欠席委員から「地域の歴史などが身近に感じられインタビューの雰囲気も和やかで良い」などの意見がありました。  
委員：身近な地域の様々な話題を語り合う番組として育ててもらいたい。  
委員：パーソナリティの親近感が番組の内容にマッチしている。  
会社側委員：鎌倉祭りでビーチフットサルの中継録音を実施した。  
委員：イベントへの参加が局のPRにもなるので可能な範囲で中継放送を拡大すべきだと思う。花火大会の中継放送などはどうか。  
会社側委員：どのような形になるか検討中であるが可能な中継は実行したいと考えている。  
会社側委員：平成20年度情報通信月間行事に参加した。中継放送の枠を拡大するまでには至らなかったがパネル展示を含めて行事は成功裏に終了した。  
委員：展示の方法にも新たな工夫がなされていたが効果的であったと思う。  
会社側委員：先日防災放送に対応するために神奈川県とコミュニティ放送局の会合がもたれましたが協議を続行している。  
委員：防災に関する放送は地域への大事な情報伝達なので万全を期すべきだと思う。  
会社側委員：よろしく申し上げます。  
本日はありがとうございました。
7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった処置及び年月日 な し
8. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表の内容、方法及び年月日  
ホームページにて公開
9. その他の参考事項 な し  
以上